

水産物来週の見通し（9/22～9/26）

【鮮魚の概要】

秋鮭、生筋子がメイン。ぶりも多め、さんまは不安定。しけも多く全体的に高値傾向。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、鹿児島産の国産養殖が中心の入荷。塩釜産も入荷あり。
生バチマグロは若干入荷。北米産ジャンボマグロ入荷予想。価格は安定。

ホタテ ⇒オホーツク産の入荷。数量安定、価格安定。むき身は少なめ。

ホッキ ⇒胆振、日本海、オホーツク産の入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒ロシア産、日本海産が中心の入荷。数量安定、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、様似産、襟裳産が中心の入荷。数量安定、価格高めで安定。

エビ ⇒ボタンえびは、日本海、噴火湾産が中心の入荷。数量不安定、価格強め。
南蛮えびは、増毛産が中心の入荷。数量不安定、価格不安定。

キンキ ⇒根室産、羅臼産を中心に日高産も入荷。数量不安定、価格不安定。

ヒラメ ⇒日本海、噴火湾産が中心の入荷。数量不安定、価格不安定。

カレイ ⇒真ガレイ、黒ガレイは、道東方面、オホーツク方面産が中心の入荷。数量不安定、価格高めで安定。

するめいか⇒道内太平洋産が中心の入荷。25尾中心。数量不安定、価格不安定。

煮たこ ⇒日本海産を中心にオホーツク産も入荷。数量安定、価格安定。

秋鮭 ⇒日高産ほか太平洋、オホーツク産が中心の入荷。数量安定、価格安定。

さんま ⇒入船、水揚げ不安定。数量、価格ともに依然不安定。

生筋子 ⇒入荷は増えますが、価格は高めで推移。

はたはた⇒釧路、広尾方面産が入荷。価格は安定。